

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	QOL就労継続支援A型事業所
住 所	茨城県水戸市赤塚一丁目2067-3 2F-A 4F 5F
電話番号	029-297-3811

事業所番号	0810102517
管理者名	篠原 直樹
対象年度	令和 7 年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点		

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	3	点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点		

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合:-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					



合計
155 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	32,682	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,154	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.57	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	22,434,470	円	利用者に支払った賃金総額	22,245,297	円	収支	189,173	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	37,911,431	円	利用者に支払った賃金総額	37,077,900	円	収支	833,531	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	37,840,919	円	利用者に支払った賃金総額	36,915,665	円	収支	925,254	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☐
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	☐
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☒
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☐
-----------------------	--------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	☒
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	虐待防止・身体拘束適正化研修
研修講師	海老原朱美/菅和佐
実施日・受講者数	11月25日 50人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☐
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	☐
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☐
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	異業種交流会
主催者名	水戸商工会議所
日時	1月20日
内容	紹介・交流・情報交換

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	☒
⑤当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	H30年7月1日
人事評価制度の対象職員数	8名
うち昇給・昇格を行った者	8名
当該人事評価制度の周知方法	就業規則で周知

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	☐
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

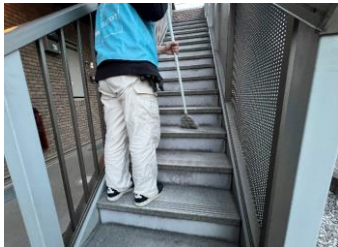
（Ⅵ）経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	QOL就労継続支援A型事業所	事業所番号	0810102517
住 所	茨城県水戸市赤塚一丁目 2067-3 2F-A 4F 5F	管理者名	篠原 直樹
電話番号	0 2 9 - 2 9 7 - 0 8 1 1	対象年度	令和 7 年度

地域連携活動の概要

＜活動内容＞ 提携会社：株式会社ティーピーエム 活動場所：市内アパート 実施日程：通年 活動内容：清掃業務 利用者数：6名	＜活動の様子＞    
＜目的＞ 利用者が地域社会の一員として活躍できる機会を創出する。 実践的な就労経験を通じて社会性や職業能力の向上を図り、地域との相互理解を深めること。 作業経験を積むことで、働く力や責任感、自信の向上を図る。 地域住民や企業関係者との交流を通じてコミュニケーション能力や社会性を身につけ、一般就労や地域生活に向けた意欲の向上が期待できる。	
＜成果＞ アパート共用部や敷地内の美観維持に貢献することができた。 利用者の清掃技術や作業手順への理解が向上した。 安全確認を行いながら作業する意識が定着した。 利用者の責任感や協調性の向上につながった。 継続的な地域活動を通じて地域との信頼関係の構築に寄与した。 利用者の社会参加意識や就労意欲の向上が見られた。 地域貢献活動として事業所の認知度向上につながった。	

連携先の企業等の意見または評価

定期的に清掃活動を実施していただくことで、アパートの共用部や敷地内が清潔に保たれており、入居者の皆様にも快適にご利用いただけています。利用者の皆様は支援員の指導のもと、真面目に作業へ取り組まれており、挨拶やマナーも良好です。

活動を継続する中で、利用者の作業手順の理解や清掃技術の向上も見られ、安心して作業をお願いすることができています。今後も地域環境の維持・向上に向けて継続的な連携をお願いしたいと考えています。

連携先企業名	株式会社ティーピーエム	担当者名	取締役 岡崎拓哉
--------	-------------	------	----------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	QOL就労継続支援A型事業所
住 所	茨城県水戸市赤塚一丁目 2067-3 2F-A 4F 5F
電話番号	0 2 9 - 2 9 7 - 0 8 1 1

事業所番号	0810102517
管理者名	篠原 直樹
対象年度	令和 7 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

内容：除草作業

活動場所：アパート敷地・駐車場等

実施日程：通年

利用者数：3～6名

<目的>

- ・ 除草作業に必要な知識や技能を習得する。
- ・ 作業手順や安全確認を学び、事故防止への意識を高める。
- ・ 屋外作業を通じて体力向上や就労能力の向上を図る。
- ・ 地域の環境美化活動へ参加し、社会貢献意識を養う。

<成果>

- ・ 除草作業の手順や安全な作業方法を理解することができた。
- ・ 周囲の状況を確認しながら安全に作業へ取り組むことができた。
- ・ 利用者同士で協力しながら作業を進めることができた。
- ・ 作業効率や作業品質の向上が見られた。
- ・ 屋外作業への自信や就労意欲の向上につながった。

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

利用者は除草作業を通じて安全確認や作業手順を理解し、責任を持って作業へ取り組むことができていた。作業経験を重ねることで効率的な作業方法を身につけており、環境美化への貢献意識も高まっている。今後も継続した実践により、更なる技能向上が期待できる。

連携先企業（担当者）

QLife

柳橋祐樹

利用者からの意見・評価

除草作業を行うことで体を動かしながら働くことができ、達成感を感じることができた。作業の進め方や安全に作業する方法を学ぶことができ、自信につながった。今後も積極的に参加していきたい。